

# 笑顔いっぱい お腹もいっぱい 町内の秋巡り

実りの秋、文化の秋、芸術の秋……。町内各地で、秋の恵みを喜ぶさまざまな祭りが行われました。



**11月1日(日)  
第34回大瀬農業祭**  
「豊かな心と村づくり」を目指して開かれた大瀬農業祭。農産物の品評会には一級品がずらりと並び、恒例の「せり売り」も大いに盛り上がりました。



④大瀬特産の柿を使った「柿の種飛ばし大会」。昨年を上回る好成績が続出 ⑤大瀬農業祭の名物「せり」。中には驚くほどの高値が付けられる品も

**10月31日(土)・11月1日(日)  
第29回五十崎文化祭**

テーマは「広げよう、未来へ つなぐ五十崎文化」。歌・ダンス・太鼓などの芸能発表のほか、自治会や各種団体の協力で種類豊富なバザーが行われました。



④御城自治会によるもちつきの実演と販売。つきたてのモチは大人気 ⑤会場内に所狭しと展示された文芸作品などの数々に来場者からは感嘆の声



**11月1日(日)  
小田の郷ふるさとまつり**

記念すべき20回目を迎えたふるさとまつり。「小田うどん早食い競争」「魚のつかみ捕り」などユニークな催しも多く、終日多くの人出でにぎわいました。



④内子町森林組合による「生しいたけのつかみどり」コーナー ⑤スバル館内には生花や書道、写真などを展示。芸能・カラオケ発表会やお茶会なども

**11月3日(火・祝)  
第18回石畳水車まつり**

地域をあげて催される石畳水車まつり。昨年に続いて、山形そばと石畳そばの師弟共演も実現。随所に手作りの温もりとこだわりが詰まっています。



④ママさんデュオ「草鞋」として活躍中の、地元出身の小林(旧姓:西本)千春さんが凱旋公演 ⑤来場者に、自分たちの地域について説明する石畳小の児童

**11月2日(月)～4日(水)  
うちこ文化祭**

文芸作品のほか、盆栽や模型列車の展示など特色のあるうちこ文化祭。4日は、内子手しごとの会「彩あんどん」の明かりの中で和楽器演奏会が開かれました。



④焼きそばやもちつきの実演販売、バザーなどでにぎわう ⑤内子座で、町内出身の折本慶太さんが所属する川村旭芳&和楽器ユニット「おとぎ」が演奏



**11月3日(火・祝)  
立川地区文化産業祭**

地域の連帯感を高め、新しい文化の創造、住みよい地域づくりを考える機会にしようと開かれた立川地区文化産業祭。地域色豊かな催しが行われました。



④品評会に出品された農産物を買求める人々 ⑤伝統芸能の伝承のため、町の有形民俗文化財に指定されている「立川神楽」の上演

**11月15日(日)  
内子東自治センターまつり**

毎年大好評の自治会などによるバザー、消防署や自衛隊の体験コーナー、陶芸作品の即売、クローケー大会、景品付きもちまきなどが行われました。



④自治会対抗の大縄跳び。大人も子どもも大いにハッスル ⑤それぞれの自治会が趣向を凝らして開くバザー。たくさんの買い物袋をぶら下げた人の姿も